

医療通訳の基礎

共催：一般財団法人自治体国際化協会（CLAIR） 全国市町村国際文化研修所（JIAM）

外国人住民や外国人観光客が年々増加する中、医療場面において異なる言語や文化を持つ医療従事者と外国人患者の間で意思疎通を成立させるには、医療通訳の導入が一つの有効な手段となります。この研修では、地域における医療通訳の取り組みを推進することができる人材の育成を図ります。

【研修のねらい】

- ◎外国人医療を取り巻く諸課題について理解を深め、医療通訳の果たす役割を認識する。
- ◎地域の実情に応じた外国人医療の施策立案・事業展開ができる能力を身につける。

【研修の内容】

- ◎医療通訳に関する基礎的な知識を修得する。
- ◎医療通訳の派遣体制整備について先進事例に学ぶ。

開催要領

日程	平成29年2月20日(月)～2月21日(火) (2日間)
場所	全国市町村国際文化研修所 JR京都駅より湖西線約15分 唐崎駅下車徒歩約3分
対象	医療通訳の環境整備を実施または検討する市区町村および都道府県、または、地域国際化協会、国際交流協会、市区町村等行政機関が推薦するNPO・NGO、医療機関・団体の職員 2日間全日程をご受講いただける方を対象とします。途中退所や一時帰庁はできませんのでご注意ください。
募集人数	30人 募集人数を大幅に超えた場合は、申込期限後に抽選等をさせていただきますので、予めご了承ください。 なお、受講者の決定については、他の研修、セミナーの申込み・受講の有無にかかわらず、本研修単独で行います。
宿泊	研修所宿泊棟(宿泊型研修) ※外泊はできません。
経費	4,900円 ((一財)自治体国際化協会からの助成対象外の方は 7,300円) (一財)自治体国際化協会からの助成(研修費2,400円)後の額です。 ※助成の内容については、次のページをご覧ください。 なお、事前準備・事前学習にかかる費用は含まれておりません。 上記金額は、研修、宿泊、食事(朝食1回、昼食2回、夕食1回)、資料等にかかる費用です。
申込期限	平成29年1月10日(火)まで
申込方法	JIAMホームページ内「研修Web申込みフォーム」からお申し込みください。 「Web申込み」が難しい場合は、受講申込書によりFAXでお申込ください。 ※受講申込書はJIAMホームページの書類様式集(http://www.jiam.jp/doc/)に掲載しております。
受講決定	受講の可否については、開講日の約1か月前までに通知をお送りします。 経費納入方法等の手続きについては、受講決定通知書によりお知らせします。
事前課題	研修受講にあたって、事前課題に取り組んでいただく予定です。 詳細は受講決定通知書送付時にお知らせします。

問い合わせ先

公益財団法人 全国市町村研修財団
全国市町村国際文化研修所(JIAM) 教務部
 〒520-0106 滋賀県大津市唐崎二丁目13番1号
 TEL 077-578-5932 FAX 077-578-5906
 [e-mail] kenshu@jiam.jp
 [ホームページ] <http://www.jiam.jp>

- 最寄り駅は、JR湖西線唐崎駅です。
- JR京都駅から唐崎駅までの所要時間は、約15分です。
- JR唐崎駅から研修所までは、徒歩約3分です。



【研修の内容及び日程】

2/20
(月曜日)

- 11:00～12:00 **入寮受付・昼食**
- 12:30～ **開講・オリエンテーション**
- 13:00～14:10 **【講義】外国人の医療・保健・福祉について**
大阪大学大学院人間科学研究科 教授 **中村 安秀** 氏
医療現場における通訳士のニーズと現状や課題についてお話しいただきます。
- 14:25～15:35 **【講義】医療機関における外国人患者受け入れ環境整備** 講師調整中
外国人患者を受け入れる環境の整備をテーマとしてお話しいただきます。
- 15:50～17:00 **【事例紹介①】医療通訳の現場について** 医療通訳研究会(MEDINT) 代表 **村松 紀子** 氏
NPO法人エスニコ 代表 **芦田 科子** 氏
コーディネーター:大阪大学大学院人間科学研究科 教授 **中村 安秀** 氏
医療通訳現場で活動されてこられた講師の方々から、医療通訳の現状や課題についてお話しいただきます。
- 17:30～ **交流会** ともに学ぶ受講者同士の親睦(情報交換・交流)を深めます。

2/21
(火曜日)

- 9:25～12:00 **【事例紹介②】** 公益財団法人佐賀県国際交流協会 企画交流課長 **矢富 明德** 氏
大阪府枚方市都市整備部 戦略監 **人見 泰生** 氏
株式会社ブリックス 代表取締役社長 **吉川 健一** 氏
コーディネーター:大阪大学大学院人間科学研究科 教授 **中村 安秀** 氏
県、市、そして医療通訳サービスを提供する事業者の立場で医療通訳体制の整備に取り組んでこられた講師の方々から、先駆的な取り組みの内容や課題についてお話しいただきます。
- 13:00～15:00 **【演習】外国人医療を良くするために** 大阪大学大学院人間科学研究科 教授 **中村 安秀** 氏
アドバイザー:公益財団法人佐賀県国際交流協会 企画交流課長 **矢富 明德** 氏
アドバイザー:株式会社ブリックス 代表取締役社長 **吉川 健一** 氏
アドバイザー:医療通訳士協議会 事務局長 **小笠原 理恵** 氏
各受講者にそれぞれの地域における外国人医療を良くするための具体的なプランを作っていただきます。
- 15:00～15:30 **ふりかえり、研修アンケート記入、閉講**

講師紹介



本研修は全日程を、
大阪大学大学院人間科学研究科教授・医療通訳士協議会会長 **中村 安秀**(なかむら やすひで)氏にご指導いただきます。

東京都立病院小児科、保健所医師、東京大学医学部小児科などを経て、1999年10月より現職。国際協力、保健医療、ボランティアをキーワードに、学際的な視点から市民生活に役立つ研究や教育に携わる。医療通訳士に対する適正な報酬と身分保障のための活動を行うことを目的に2009年2月「医療通訳士協議会」を設立するとともに、保健医療分野に精通したプロフェッショナルな医療通訳士の技術向上を目指す活動を行っている。2011年7月には医療通訳士に求められる「医療通訳士倫理規程」の策定に関与するなど、医療通訳士のさらなる専門性の向上、認知度向上のための活動を行っている。

■(一財)自治体国際化協会が下記のとおり助成します。(昨年度からの変更点があります)

- ① 地方公共団体に属する職員
研修費(2,400円)を助成
※地方公共団体に属する職員については、平成28年度から研修費のみの助成となりますので、ご注意ください。
- ② 地域国際化協会、市町村(特別区を含む)の国際交流協会に属する職員
・地方公共団体や地域国際化協会と協働して多文化共生等の事業展開に取り組むNPOまたはNGOで、地方公共団体又は、地域国際化協会から推薦を受けた団体に属する職員
研修費(2,400円)及び往復交通費の全額を基準とした額を助成

※詳しくは、(一財)自治体国際化協会(CLAIR)多文化共生部多文化共生課までお問い合わせください。

TEL:03-5213-1725 FAX:03-5213-1742 ホームページ:<http://www.clair.or.jp/j/multiculture/jiam/index.html> E-mail:tabunka@clair.or.jp

◎研修内容については、都合により変更になることがありますので、予めご了承ください。なお、研修についての最新情報は、JIAM ホームページをご覧ください。

◎受講者による講義中の録音・写真撮影は、固くお断りしております。

◎当研修所では、宿泊室を全室禁煙としております。喫煙は所定の喫煙場所をお願いいたします。

JIAM
メールマガジンの
お知らせ

当研修所では、メールマガジンを発行しています。各研修に関する最新情報などを定期的にお知らせします。ぜひご登録ください。読者登録は、JIAM ホームページで受け付けています。